

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表	フライシート×1	インナーテント×1	インナー側フレーム×2 (グラスファイバー) 黒・長	リビング側フレーム×2 (グラスファイバー) グレー・長	パネルフレーム×2 (グラスファイバー) 黒・中長	リッジフレーム×1 (グラスファイバー) 黒・短
	キャノピーポール×2 (スチール)	ハンマー×1	ペグ (スチール)	ロープ 3M×8	車連結用ロープ 5M×2	
		※サービス品	※サービス品	※一部装着済み		



- テント内では、絶対に火気を使用しない。(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)
- 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)

- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

上手な
使いかた

- 生地内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドル形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合があります。
- 付属のペグとハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

●パネル面について
 強風時や上下に開閉する際、内側に落ち込むことがあります。
 その場合、フレーム交差部を引っ張り、正常な向きに戻してください。



正常な状態
 落ち込んだ状態

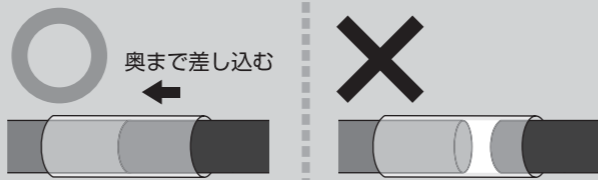
設営方法

- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

1 すべてのフレームを連結して組み立てる



- フレームは、連結部の奥まで確実に差し込む。
 (差し込みが不十分だと、フレームが破損するおそれ)



2 フライシートを広げて、リビング側フレームをスリーブに通す

！ スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

- SUPPORT BELT SYSTEMのベルトをあらかじめ緩めておく。(手順①)
- フレーム先端にリングピンを差し込む。(手順③)

②スリーブを引っ張りながらフレームを押し込む

※スリーブの端を少し持ち上げると、フレームの連結部がひっかかりにくくなります。

①ベルトを緩めておく(4か所)

SUPPORT BELT SYSTEM

Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- 風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。

3 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にリングピンを差し込む

！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)

反対側へスリーブを送る

①スリーブを引っ張る

②フレームを押し戻しながら、リングピンを差し込む(2か所)

4 インナー側フレームをスリーブに通す

！ スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

- フレーム先端にリングピンを差し込む。(2か所)

①スリーブを引っ張りながらフレームを押し込む

②リングピンを差し込む(2か所)

Point

- リビング側フレームより上にくるように

続きは裏面をご覧ください。

5 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にリングピンを差し込む

！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)



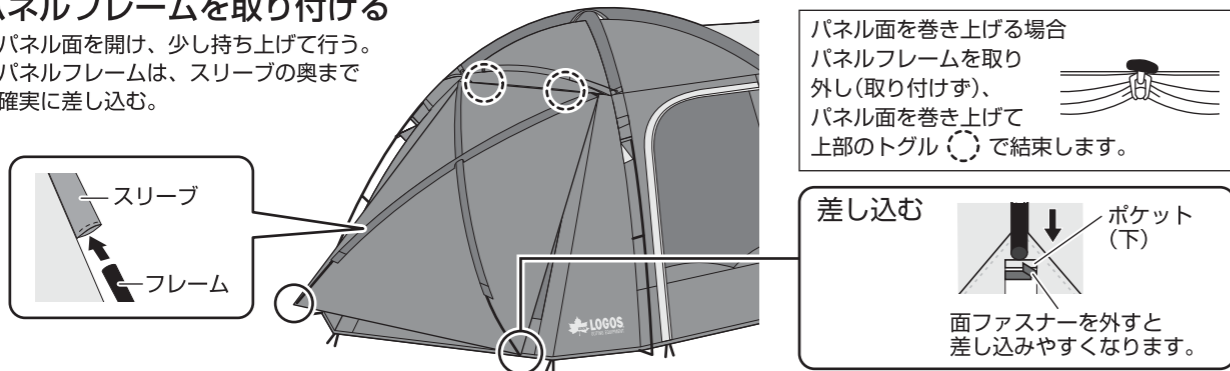
6 リッジフレームを取り付ける

- スリーブを通し、先端をグロメットに差し込む。



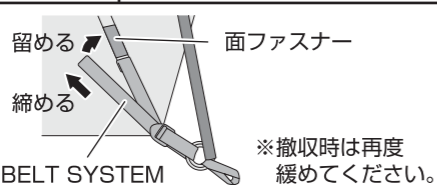
7 パネルフレームを取り付ける

- パネル面を開け、少し持ち上げて行う。
- パネルフレームは、スリーブの奥まで確実に差し込む。



8 ベルトを締め、フックとカラビナで固定する

- ①ベルトを締め、面ファスナーを留める(4か所)

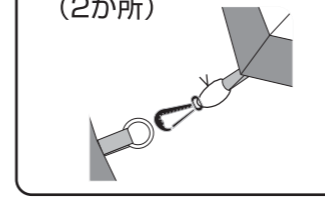


- ③カラビナをフレームの交差部に固定する(2か所)

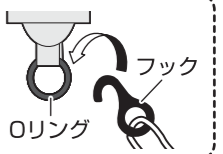


9 インナーテントを吊り下げる

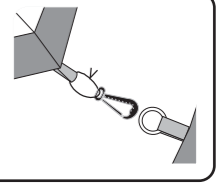
- ③前の最下部のフックをOリングにひっかける(2か所)



- ②奥の側面⇒天井⇒前の側面の順にOリングにひっかける(9か所)



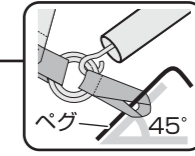
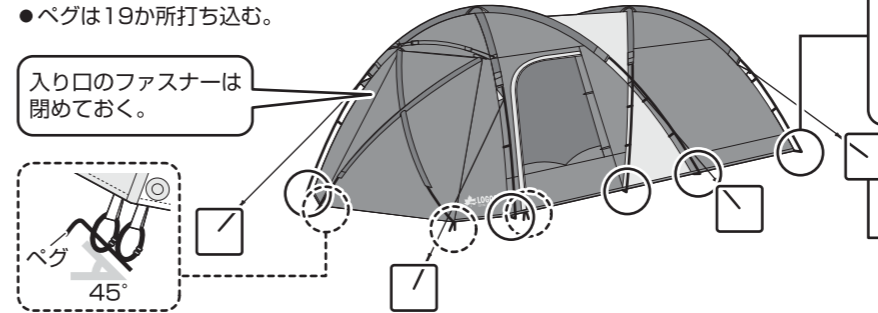
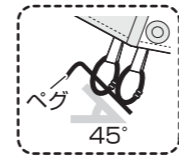
- ①奥の最下部のフックをフライシート下部のOリングにひっかける(2か所)



10 ペグで地面に固定する

- ペグは19か所打ち込む。

入り口のファスナーは閉めておく。



注意

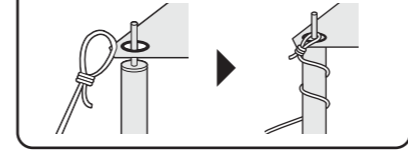
- たるみがないようにする。(テントが風で飛ばされ、けがのおそれ)



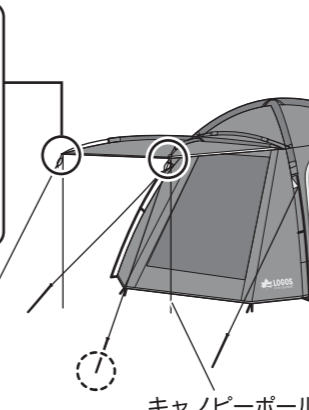
■ 入り口の固定のしかた

【キャンピーポールを使用する場合】

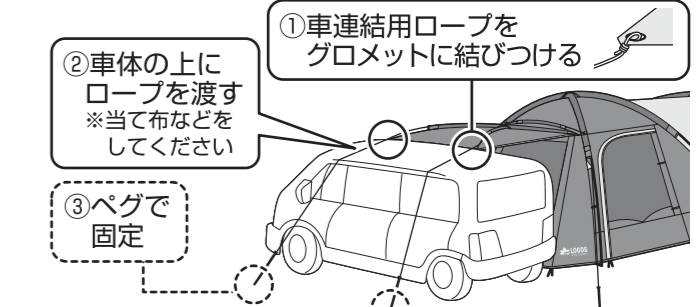
- ①ポール先端をグロメットに通し、ロープをポールに巻き付ける



- ②ペグで固定



【車と連結する場合】

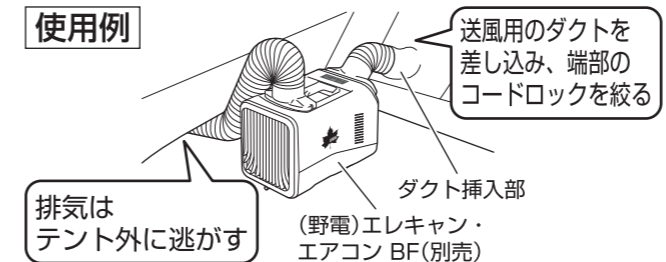


※ロープと車体の間に当て布をするなどの対策を施してください。車体連結時の車体への破損事故については補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

■ インナーテントのダクト挿入部について

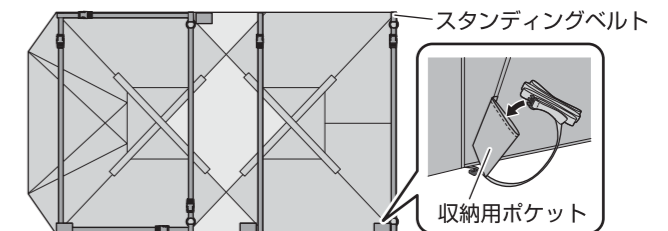
- 別売または市販のポータブルエアコンを使用する際、ダクト挿入部に送風ダクトを差し込むことで、効率よくインナーテント内に風を送ることができます。

使用例



■ スタンディングベルトについて

- 設置完了後、スタンディングベルトはバックルを外して収納できます。



※撤収する際は、ペグを抜く前にすべてのスタンディングベルトのバックルを留め直してください。(テントが正常に立たないため)

- 最新の情報は商品ページをご覧ください。
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

商品ページ▶



Designed by

LOGOS CORPORATION

販売元: 株式会社 ロゴスコーポレーション

〒559-0025 大阪府住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ホームページ/ www.logos.ne.jp

■全国キャンプ場の空き情報/ www.campjo.com

2026/03 HT